

LION

ライオンズクラブ国際協会
332-C地区

2016年
5月号

ライオンみやぎ 2015~2016



MIYAGI



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区
第62回年次大会



332-C地区ガバナー スローガン

世のため 人のために We Serve



アミューズメント

エステート

— Amusement & Estate —

『遊び』と『暮らし』を全力サポート!

株式会社百反

代表取締役社長 岩本 政郁

(332-C地区 ガバナーエレクト)

仙台青葉ライオンズクラブ



詩吟とは

漢詩に

節をつけて吟じる

日本独自のものです

詩を覚える過程で

発声したという説もあります

発声は

声学も歌謡曲も

詩吟も同じであり

大きな声を出すことは

心身の健康につながります

時に

無心に大きな声で

先人の魂を吟じたいものです

大師範 浅倉 錦洲(眞理)
気仙沼LC総伝教授師範 渡邊 錦龍(眞紀)
気仙沼LC

詩吟朗詠 錦城流

宮城県本部 塩釜支部 仙台支部 気仙沼支部 盛岡支部 石巻道場 鳴瀬道場 古川道場 松島道場

ライオンズクラブ国際協会332-C地区

ガバナー通信



ガバナー
L. 石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

新緑があざやかでさわやかな心地良い風を感じる季節に、東日本大震災から5年を迎えた石巻市で、第62回地区年次大会を開催できましたことは、大変意義深く復興しつつある石巻を肌で感じられた大会になったのではないのでしょうか。公私共に大変お忙しい中ご臨席を賜りましたご来賓の皆様と、今日まで私をお支えいただいた多くのライオン同志の皆様にご出席を賜り、数々の激励と祝福をいただきましたこと、更に、私にとって何よりも心強く嬉しかったことは、阿部複合地区議長はじめとしたMD332全地区のガバナーの皆様が、駆け付け花を添えていただいたことです。誠にありがとうございました。ただ、大会会場が狭く窮屈な思いと、十分なおもてなし、配慮が足りなかったことお許し願いたいと思います。本大会開催に当たり、多大なるご尽力を賜りました佐々木章大会実行委員長をはじめとしたホ

ストリジョンの皆様には、石巻らしさを全面に出し、感動的な大会を企画・運営・実行していただきましたことに、心より深く感謝と御礼を申し上げます。

震災から節目の5年を迎え、330-A地区のご支援で、被災者に大きな喜びと感動を与え、当地区と共同開催されたフジコヘミングのチャリティコンサートのご御礼を兼ね、330-A地区の年次大会に出席した3日前の4月14日に、今度は九州熊本地方を中心とした大きな地震災害が発生してしまいました。被災された犠牲になられた皆様には、慎んでお見舞いと哀悼の意を表します。熊本地方の皆様には、今日まで私達に元気に生きる勇気そして友情の絆と感動を与えていただきました。今まで受けたご支援に対し、恩返しをする時であります。当地区といたしましては、4月24日に仙台と石巻で街頭募金を実施し、県民・市民多くの皆様から

貴重な浄財361,000円と、年次大会出席者の心温まる募金が300,000円、その他チャリティゴルフ大会等で約200,000円と約1,000,000円近い募金が既に届いております。地区会員の皆様「被災者のため、被災地のため」の意を強く持ち、募金活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。更に、同日午後4時トラックいっぱい支援物資を詰め現地に届けました。熊本の学生を中心に、車での避難生活を余儀無くされている被災者へ配られたそうです。同行された浅野アラート委員長、新木青年アカデミー委員長、高橋アラート副委員長、大変お疲れ様でした。心から深く感謝申し上げます。これからも震災を経験した地区らしく、被災者に寄り添いタイムリーに支援活動を実施して参りますので、更なるご協力を切にお願い申し上げます。

「世のため人のために私達は奉仕する」の基本姿勢に基づき活動して参りました今期も、残すところあと僅かと成りました。「悠久の奉仕」新たな百年に繋ぐ「心をしつかりと胸に刻み、地区会員心ひとつに和を奏でながら、質の高い奉仕と更なる会員増強に努め、新リーダー岩本政郁ガバナーエレクトに、L2000を以って新たな地区運営に繋ぐものであります。

Contents

■ ガバナー通信	3	■ 「熊本地震」支援物資搬送アクティビティ	17
■ 第62回地区年次大会	4	■ 石巻日和LC CN40	18
■ 代議員会	6	■ 東松島LC CN50	18
■ 国際会長アワード・ガバナー特別アワード	8	■ チャリティ親善ゴルフ大会	19
■ 「第62回地区年次大会」新聞掲載広告	9	■ 3クラブ合同例会	19
■ ガバナー晩餐会	10	■ フレッシュライオン	20
■ 2015～2016年度年次報告	12	■ アクティビティレポート	21
■ 参加者及びご来賓への御礼	16	■ マンスリー集計表	23
■ レオ委員会の活動報告	16	■ 「ライオンズ子供の森」計画図	24



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 第62回年次大会

大会スローガン

悠久の奉仕 新たなる百年に繋ぐ

【大会式典】 13:00~15:00
石巻グランドホテル「天翔の間」

1. ガバナー入場
2. 開会宣言・開会ゴング
3. 国旗に礼・国歌斉唱
4. ライオンズクラブ・ライオネスクラブの歌
5. 物故会員に黙祷
6. 年次大会委員長の歓迎挨拶
7. 来賓紹介
8. 地区役員・参加クラブの紹介
9. 来賓祝辞
10. 祝電披露
11. ガバナー挨拶並びに年次報告
12. 国際会長アワード並びに表彰
13. ガバナー特別アワード並びに表彰
14. 大会記念アクティビティの発表
15. 代議員会決議事項の発表
16. ガバナーエレクトの発表
17. 次期第1副地区ガバナーの発表
18. ガバナーエレクト夫妻及び次期第1副地区ガバナーの入場
19. ガバナーエレクト紹介
20. 次期ガバナーズローガン発表
21. 次期年次大会開催地・ホストクラブ発表
22. 地区旗・ガバナーキー引継ぎ
23. ガバナーエレクト挨拶
24. 次期年次大会ホストクラブ代表挨拶
25. ガバナー夫妻へ花束贈呈
26. ライオンズローア
27. 閉会宣言・閉会ゴング



地区ガバナー

4月30日(土)、午前9時30分の各委員会開催で、332-C地区「第62回地区年次大会」が始まりました。代議員会を経て午後1時、「大漁唄い込み」と前後6人の「漕ぎ手」に導かれ、石川達雄ガバナー夫妻が賑々しく入場。大会委員長挨拶、祝辞、ガバナー報告と進み、岩本政郁ガバナーエレクト、竹下直義第一副地区ガバナーの入場で大会式典は佳境に。地区旗、ガバナーキーを引継ぎ、770名のライオンズローアで締めくくられました。

ガバナー挨拶

大震災最大の被災地、石巻市で年次大会が開催できたことは大きな喜びです。

34年ぶりに日本から出た山田国際会長に従って、次なる百年に繋ぐ気持ちで、「世のため人のために尽くす」ことが悔いのない人生であると心に定めて活動してまいりました。

求められ必要とされる奉仕に、和を奏でる思いを持って取り組み、熊本地震に対してもいち早く募金活動し、支援物資と共に車避難の方々に届けることができました。

ライオン同志の友情に感謝と感動を深くし、被災者に手を差し伸べ続けることがライオンの務めであると改めて心に刻んでおります。各位に深く感謝申し上げます。

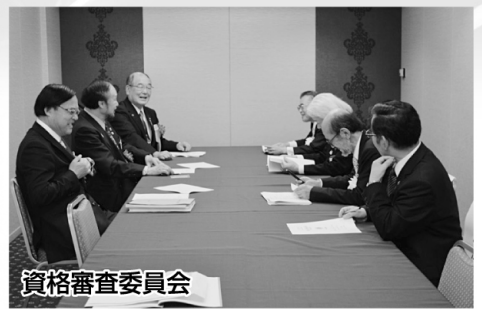




岩本がバナーエレクト
石巻市に300万円寄贈



次なる百年に繋ぐ！
岩本がバナーエレクト誕生



資格審査委員会



地区がバナー・副地区がバナー指名・
選挙委員会



ガバナーエレクト夫妻に花束で「よろしく」



議事運営委員会



代議員会



無料検眼(約30人参加)



真剣な開票作業



公正に投票



ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 第63回年次大会

平成29年4月23日(日) みんなで祝おう！ 式典 東北大学「萩ホール」
R 17.2 号18クラブ 100周年 晩餐 国際センター

次年度もお会いしましょう



代議員会

第62回年次大会代議員会議案

■ 大会議長

地区ガバナー L石川 達雄

■ 大会幹事

キャビネット幹事 L相澤 満

1. 資格審査委員会

議案1 開会時までの登録代議員数について、各クラブ会長が署名した資格審査証明書に基づき資格を審査し、適格者である事を認め、本代議員会の成立する事を確認する。

2016年3月1日・332-C地区
区会員数 1,889名
クラブ定数に基づく代議員数 170名

定数以外の代議員資格者数 13名
計 183名

2016年4月30日午前10時現在代議員登録者数 計 183名
定数以外の代議員登録者数 計 13名

提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

2. 議事運営委員会

議案1 332-C地区年次大会議事は、2016年1月28日仙台市において開催した第3回キャビネット会議において承認された、第62回地区年次大会議事規則に基づき運営する。

提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

3. 地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー指名・選挙委員会

議案1 2016年〜2017年332-C地区 ガバナーエレクトとして、L岩本 政郁(仙台青葉LC)を選出する件

提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

(説明) 次期ガバナー候補者選出手続に基づき立候補の届出がなされ、2016年1月28日仙台市において開催された第3回キャビネット会議において、次期ガバナーエレクト候補者として承認されている。選挙投票によって決定する。

議案2 2016年〜2017年332-C地区第1副地区ガバナーとして、L竹下 直義(仙台北LC)を選出する件

提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

(説明) 次期第1副地区ガバナー候補者選出手続きに基づき立候補の届出がなされ、2016年1月28日仙台市において開催された第3回キャビネット会議において次期第1副地区ガバナー候補者として承認されている。選挙投票によって決定する。

議案3 第63回地区年次大会の開催場所を仙台市とし、ホストクラブは第1R第1Z・第2Z・第3Z18クラブおよび1クラブ支部としたい。

提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

4. 国際理事候補者推薦委員会

議案1 2016年〜2018年度国際理事候補者として、L中村 泰久(330-C・大宮北LC)を推薦する件

提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

(説明) 2016年〜2018年度国際理事候補者として、L中村 泰久(330-C・大宮北LC)は、全日本及び東洋東南アジア地区統一候補者として複合地区協議会議長連絡会議、国際理事候補者選挙管理委員会において推薦・承認されており、同候補者を当地区においても推薦・支援することを承認されたい。

5. 決議委員会

〔第一分科会〕GLT・GMT・FWT・PR・情報・経理全般

議案1 前期(2014年7月〜2015年6月)会計報告承認の件
提案者 前ガバナー L鈴木 俊一
(利府LC)

議案2 今期上半期(2015年7月〜2015年12月)会計報告承認の件
提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

議案3 2016年7月〜2017年6月度332-C地区の運営費・特別会費に関する会員1人当たり負担金を徴収する件
提案者 ガバナー L石川 達雄
(石巻めぐみ野LC)

(説明) 2016年7月～2017年6月度3321C地区の運営費・各種特別会費について会員1人当たり下記の通りご負担をお願いしたい。

記

地区費(950円×12ヶ月)、地区特別運営費(1500円×12ヶ月)、地区大会費(2000円×12ヶ月)、委員会活動費(1,2000円/年)、ライオンみやぎ(3,0000円/年)、YCE活動費(1500円×12ヶ月)、レオ育成費(2000円/年)、2020年東京オリンピック・パラリンピック支援協力金(1,0000円/年)

提案者 ガバナー L石川 達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 家族会員パイロットプログラムの実施にあたり、3322複合地区ガバナー協議会の申し合わせに基づき、2016年7月～2017年6月度も3321C地区家族会費の請求を行わないものとする。

議案15 一般社団法人日本ライオンズ設立の承認を求める件

提案者 ガバナー L石川 達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 前年度に日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所が、「日本ライオンズ事務所」として合併したが、その運営のために一般社団法人法に基づいた法人格を取得することについて当地区においても承認を求めたい。なお、詳細について

は、2016年2月26日に東京都において開催された(第7回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議)において提出された資料を参照されたい。

【第二分科会】アクティビティ全般

議案11 2016～2017年度3321C地区ガバナーズローガンについて

提案者 第1副地区ガバナー

L岩本 政郁(仙台青葉LC)

(説明) 2016～2017年度のガバナーズローガンを「人に、地域に、そして世界に、心を込めて We Serve」とし、アクティビティスローガンを「地球は一つ 未来に繋ぐ奉仕の輪」としたい。

議案12 地区合同アクティビティ基金指定解除の確認を求める件

提案者 ガバナー L石川 達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 第55回地区年次大会決議に基づき、次年度(2016年7月1日～2017年6月30日)も各事業拠出枠を下記のとおり設けることの確認を求める。

記

アイバンク拠出 700,000円

腎バンク拠出 (事業資金拠出) 500,000円

骨髄バンク拠出 (事業資金拠出) 500,000円

臍帯血バンク拠出 (事業資金拠出) 500,000円

ライオンズクエスト事業拠出 (事業資金拠出)

ライオンズクエスト事業拠出

ライオンズクエスト事業拠出

ライオンズクエスト事業拠出

ライオンズクエスト事業拠出

1,300,000円 ※1 運営準備金から事業資金に振り替えた上で拠出する。

議案13 地区ライオンズクエスト委員会の委員長及び副委員長の任期を概ね3年とする件

提案者 元ガバナー・ライオンズクエスト委員会顧問 L小池 總明

(仙台青葉LC)

(説明) ライオンズクエスト委員会の委員長及び副委員長は、ライオンズクエストプログラムにおけるセミナーやワークショップを開催するべく努力しております。特に夏期の繁忙期のワークショップ開催においては、開催計画の提出とライフスキル教育認定講師の派遣の要請を、前年の冬に提出し、開催は翌年の夏となり、ライオンズクラブの年度をまたいで活動になります。従って、夏のワークショップの開催に関しては、前年度で任期を終えた委員長、副委員長が、開催準備にあたることになり、担当しているライオンにとって、確認・実行の部分でも不具合が生じますし、苦勞の甲斐がないとも言えます。そこで、委員長及び副委員長の任期を概ね3年と定めることを提案致します。

なお、当準地区では、ワークショップの既受講者数が450名を超え、332複合地区の中でも、トップの位置にあります。また、既受講者のフォローアップと名簿管理をサポートするために、古川中学校元校長 千葉繁美氏が代表を務める、

特定非営利活動法人Synapse 40と連携を深め、3321C地区独自の形で、ライフスキル教育の実践を進めて参ります。

議案14 100周年記念レガシー・プロジェクト「332複合地区カンボジア学校建設協力金」拠出について、正会員(3月末時点の登録会員数、家族会員を除く)一人当たり1,000円相当分を、合同アクティビティ基金から拠出した。

提案者 ガバナー L石川 達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) ライオンズクラブ百周年記念レガシー・プロジェクトの実践として332複合地区では、カンボジアに小学校と中学校の各1棟を2016～2017年度中に建設し、東日本大震災への支援に対する感謝の気持ちと、被災地東北が少しでも元気になったことを全世界のライオンズクラブへ発信したいとする計画があり、それに応じたい。

議案15 332複合地区緊急災害積立金協力の件

提案者 ガバナー L石川 達雄

(石巻めぐみ野LC)

(説明) 近年、異常気象等により災害が増えていることから、今後の災害に備え、正会員(家族会員は除く)一人当たり1,000円/年(前期500円、後期500円)の積立金協力を、当地区においてもお願いしたい。

全て可決されました。

国際会長アワード

■ 国際会長賞

岩本 政 郁 (仙台青葉LC)

■ 国際会長リーダーシップ賞

相 澤 満 (石巻LC)



■ 国際会長リーダーシップ賞

千 葉 豊 記 (石巻桃生LC)



ガバナー特別アワード

■ ガバナー特別賞【クラブの部】

仙 台 青 葉 L C
 仙 台 広 瀬 L C
 仙 台 瑞 鳳 L C
 仙 台 杜 L C
 仙 台 シ テ ィ L C
 仙 台 ガ イ ア ウ ェ ー ブ L C
 仙 台 高 砂 L C
 石 巻 ア ゼ リ ア 支 部
 女 川 L C

■ ガバナー特別賞【個人の部】

佐々木 章 (東松島LC)
 武者 眞 博 (仙台青雲LC)
 片岡 章 記 (石巻LC)
 高橋 恵美子 (白石益岡LC)
 堀内 一 春 (石巻LC)
 浅倉 眞 理 (気仙沼LC)
 新貝 貢 一 (東松島LC)
 盛合 繁 実 (七ヶ浜LC)
 加藤 忠 雄 (女川LC)
 佐久間 成 美 (蔵王LC)
 浅野 健 (涌谷LC)
 庄子 清 一 (仙台杜LC)
 後藤 泰 彦 (石巻桃生LC)

■ 国際会長感謝状

江 原 昌 範 (仙台東LC)	第1R第1Zゾーン・チェアパーソン
須 賀 秀 勝 (仙台シティ LC)	第1R第2Zゾーン・チェアパーソン
管 原 博 (仙台エコー LC)	第1R第3Zゾーン・チェアパーソン
平 間 仁 志 (大河原LC)	第2R第1Zゾーン・チェアパーソン
柴 田 駿 一 (川崎LC)	第2R第2Zゾーン・チェアパーソン
鈴 木 嘉 仁 (塩釜LC)	第3R第1Zゾーン・チェアパーソン
岩 渕 清 市 (富谷LC)	第3R第2Zゾーン・チェアパーソン
佐々木 喜 藏 (石巻中央LC)	第4R第1Zゾーン・チェアパーソン
氏 家 秀 穂 (気仙沼LC)	第4R第2Zゾーン・チェアパーソン
川 名 醸 治 (涌谷LC)	第5R第1Zゾーン・チェアパーソン
佐々木 充 (古川中央LC)	第5R第2Zゾーン・チェアパーソン
新 木 経 嗣 (石巻めぐみ野LC)	青年アカデミー委員会 委員長
佐 藤 靖 記 (利府LC)	レオ委員会 委員長

悠久の奉仕～新たなる百年に繋ぐ

【4リジョン歴代ガバナー】

1972～73年	第19代	佐藤 敏男 (石巻)
81～82年	第28代	西條令終郎 (石巻)
86～87年	第33代	黄川田喜典 (女川)
96～97年	第43代	成澤 治夫 (石巻)
2003～04年	第50代	杉山 正夫 (石巻日和)
09～10年	第56代	千葉 宏一 (気仙沼)
15～16年	第62代	石川 達雄 (石巻めぐみ野)

(カッコ内は所属ライオンズクラブ)

【4リジョンのライオンズクラブ】

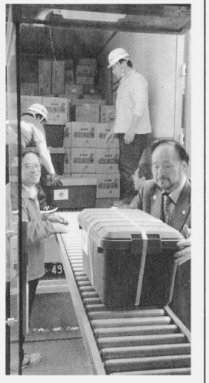
クラブ名	設立年月	構成員数(人)
石巻	1960年3月	35
石巻アゼリアクラブ支部	2015年7月	17
東松島	1966年5月	47
石巻中央	66年6月	22
女川	66年10月	13
石巻東	73年3月	18
石巻日和	77年3月	14
石巻桃生	78年10月	30
石巻河南	81年12月	34
石巻河北	88年2月	9
石巻めぐみ野	2013年11月	43
南三陸津川	1961年7月	47
気仙沼	61年12月	82
佐田	69年4月	40
中田	87年3月	19

「悠久の奉仕」～新たなる百年に繋ぐをテーマに、ライオンズクラブ(以下、LC)は、被災地で大変な被害を受けた被災者のために、被災地への支援活動を行っています。LCは、被災地への支援活動を通じて、被災者の生活の改善と、被災者の心のケアに努めています。LCは、被災地への支援活動を通じて、被災者の生活の改善と、被災者の心のケアに努めています。LCは、被災地への支援活動を通じて、被災者の生活の改善と、被災者の心のケアに努めています。

多くの支援に感謝込め きょう石巻で年次大会

ライオンズクラブ国際協会332-C地区(宮城)

被災地に物資提供
【熊本地震の支援】24日、被災地に向けて食料、飲料水、衛生用品などを詰めた防災用品セットを250箱、レトルト食品を100セット、2サイズのペットボトル6本入りケースを100箱、送った。JR石巻駅前などで募金活動も行い、約15万円の善意が集まった。



名演奏を披露
【フジコ・ヘミングチャリティーコンサート】3月3日、仙台市泉区のイズミティ21で330-A地区(東京)と共に主催した。東日本大震災から5年の節目に当たり、世界的ピアニストのフジコさんから「仙台でチャリティーコンサートを開きたい」との申し出があり実現。無料招待の被災者ら1400人が鑑賞した。



精力的な1年 アクティビティ

今期の県内LCの活動は精力的だった。国際協会332-C地区のトップであるガバナーに石巻めぐみ野LCの石川達雄氏(63)が就任。運営を担うキャビネットを石巻地方を中心にした4リジョンのメンバーが務めた。子どもの森事業や2000人規模の炊き出し訓練などさまざまなアクティビティ(活動)に取り組んだ。「世のため 人のために We Serve」の精神を体現させた1年だった。

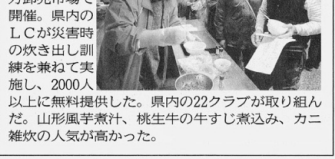
赤十字社と相互連携
【パートナーシップ協定】1月14日、日本赤十字社東北支部と相互連携の協定を結んだ。赤十字社が取り組む献血や募金、被災地支援などの活動に協力するほか、さまざまな人道奉仕を実現させる。



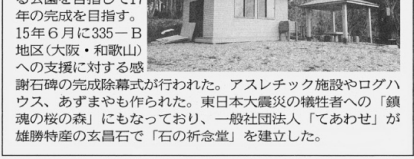
水防用品、機材を贈る
【水防資機材贈呈】2015年9月の豪雨で大きな被害を受けた大崎市に、ライフジャケット200着、市社会福祉協議会に高圧洗浄機30台を贈る。



炊き出しの訓練にも
【ライオンズ祭りL-1グランプリ】2015年11月15日、東松島市赤井の石巻青果地花き地産物卸売市場で開催。県内のLCが災害時の炊き出し訓練を兼ねて実施し、2000人以上に無料提供した。県内の22クラブが取り組んだ。山形風芋煮、桃生牛の牛すじ煮込み、カニ雑炊の人気が高かった。



自然と触れ合う公園に
【ライオンズ子どもの森】2015年から石巻市血具の山林で進める公園整備事業。子どもが自然に触れ合いながら遊べる公園を目指して17年の完成を目指す。15年6月に335-B地区(大阪・和歌山)への支援に対する感謝石碑の完成除幕式が行われた。アスレチック施設やログハウス、あずまやも作られた。東日本大震災の犠牲者への「鎮魂の桜の森」にもなっており、一般社団法人「てあわせ」が雄勝特産の玄昌石で「石の祈念堂」を建立した。



ライオンズクラブ国際協会332-C地区

第62回地区年次大会

大会テーマ/「悠久の奉仕～新たなる百年に繋ぐ」

平成28年 4月30日(土) 石巻グランドホテル
 代議員会・大会式典・ガバナー晩餐会会場
 石巻市千石町2-10 TEL0225-93-8111

私達ライオンズクラブは地域に根ざした社会奉仕事業に取り組んでおります。

ごあいさつ



大会会長
332-C地区 ガバナー
L 石川 達雄

ライオンズクラブ国際協会332-C地区(宮城県地区)第62回年次大会が石巻市に於いて、公私共に大変お忙しい中ご臨席を賜りましたご来賓の皆様と、地区内外の多くのライオンズ同志が参加のもと、石巻らしさを強調した大会を開催できましたことに、心より厚く御礼と感謝を申し上げます。震災発災から5年が経ち、世界各地のライオンズ同志から多大な心温まるご支援を賜りました。今まで受けたご支援をいつまでも忘れることなく、これからも変わらず被災者に寄り添い手を差し延べ続けることが、私達ライオンズの務めと思っております。

ライオンズクラブ国際協会が誕生して100年を迎えます。私達のモットーは「We Serve 私達は奉仕する」であります。今期は「世のため 人のために We Serve」をスローガンに掲げ、復興支援、青少年健全育成、人道奉仕、災害支援を通じて世界の平和を主要事業に、地域社会に求められ必要とされる奉仕活動を、地区会員2000名一心ついで活動して参りました。本大会は、今年度の活動を総括し、地区会員の皆様と交流、友情、親睦、絆を深め、ライオンズの賢いを再確認する機会であり、当地区の新しい一ページに、次なる地区運営と新たなる百年に繋ぐ時でもあります。本大会のテーマは「悠久の奉仕～新たなる百年に繋ぐ」であります。私達の活動は決して消えることは無く、とこしえに続くものであります。私達は更に進化して、時代の変化に応じた奉仕を「世のため 人のために」そして地域社会のために相手をながらアクティビティの実践に取り組んで参ります。今期、地区運営にご尽力された地区会員の皆様から深く感謝申し上げますと共に、被災者すべての皆様へ、平穏な生活と幸せを感じる日が、できるだけ早く訪れますようにご祈念申し上げます。



H27.11.15 災害時炊き出し訓練「L-1 グランプリ」



H27.9.11 大崎市水害に「水防資機材寄贈式」



H28.1.28 日本赤十字社と「パートナーシップ協定締結式」



H28.3.3 フジコヘミング「チャリティーコンサート」

ライオンズクラブ国際協会332-C地区 キャビネット事務局

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル603
 TEL022-398-3904 FAX022-398-3914
 E-mail : 332-c@lions-clubs.jp

第62回地区年次大会日程

4月30日(土)

代議員会

- 登録受付/ 9:00～10:00
- 委員会/ 9:30～9:50
- 全体会/ 10:00～10:30
- 分科会/ 10:40～11:20
- 総会/ 11:30～12:00

大会式典

- 登録受付/ 11:30～13:00
- 式典/ 13:00～15:00

ガバナー晩餐会

- 晩餐会/ 15:15～17:00

5月1日(日)

記念ゴルフ大会

会場:松島子サントパーククラブ

- 登録受付/ 6:30～7:00
- スタート/ 7:30

We Serve
 国際協会テーマ
 Dignity.Harmony.Humanity.(命と尊厳と和)
 ～332-C地区地区アクティビティスローガン～
 夢・希望・笑顔で We Serve
 ～332-C地区ガバナーメッセージ～
 世のため 人のために We Serve
 ～332-C地区地区アクティビティスローガン～
 和で奏でよう 笑顔と思ひやりの心で



ガバナー晩餐会



乾杯!



「ライオン同志の皆さん、
ありがとう。おいしいお酒を
飲み続けたい気分です!!」



皆さん! ありがとう!!

くまモンです。
ご協力ありがとうございます。



記念撮影



「ガバナーおつかれ様でした」



熊本の同志へ



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 第62回年次大会

ガバナー晩餐会



岩本エレクトを囲んで



また会う日まで すこやかに！



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 第62回年次大会
ガバナー晩餐会

ナツメロでした……



2015～2016年度年次報告

ライオンズクラブ国際協会332-C地区 ガバナー 石川 達雄

ガバナー
スローガン

世のため 人のために We Serve

アクティビティ
スローガン

和で奏でよう笑顔と思いやりの心で

昨年6月30日ハワイ・ホノルルの国際大会に於いて、34年ぶりに日本から誕生しました山田實紘国際会長に忠誠を誓い、鈴木前ガバナーにエレクトリボンを外していただき、ガバナーに就任以来地区役員の皆様、キャビネット構成員並びにライオン各位のご指導ご協力を賜り、今日まで数多くのご活動を実践できましたこと、心から厚く御礼を申し上げます。

山田国際会長のテーマであります



国際大会（ハワイ・ホノルル）にて

「命の尊厳と和とDignity, Harmony, Humanity」の考えを反映させるため、ガバナーズローガン「世のため人のためにWe Serve」、アクティビティスローガン「和で奏でよう笑顔と思いやりの心で」と今期重点7項目の活動指針を掲げ、昨年7月21日石巻で開催された第1回キャビネット会議を経て本格的に活動を開始いたしました。2015～2016年度年次報告として、私が掲げました重点7項目に基づいて報告いたします。

●事務局の開設

2015年6月9日、元国際理事し菊地伸治、名誉顧問・地区役員ご臨席の元、今期無事に地区運営が執行できますように、そして地区会員の皆様にご健勝で地域発展のためにご尽力賜りますように願いを込め、厳かに神事が催行され、事務局を開所しました。

●ガバナー公式訪問

2015年8月7日、私が青少年時



ガバナー公式訪問

代を過ごし、想い出深い我がふるさと大崎市5R・1Zを皮切りに計9回（3R1Z/2Z、1R1Z/3Z合同）のガバナー公式訪問を行いました。三役ミーティングでは、クラブの特長を生かしたアクティビティ、クラブ内の問題点、地区運営に対する質問等、クラブ三役と真剣に意見交換ができました。更には多くの地区会員の皆様と交流が深められましたこと、多大なるご配慮と心温まるおもてなしを賜りましたこと、心から感謝申し上げます。

●名誉顧問会議、キャビネット会議

今期もキャビネット会議に合わせて名誉顧問会議を4回開催しました。2015年7月22日、石巻にて第1回キャビネット会議を開催し、国際会長

のテーマ、今期のガバナー基本方針・重点項目の説明、現状報告の後、今期予算、諸規定を決議し承認をいただきました。第2回キャビネット会議も石巻にて11月26日に開催し、現状報告、前期決算報告・剰余金処分、今期予算修正、2016～2017年度地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー立候補届出等を決議承認されました。第3回キャビネット会議は2016年1月28日仙台市で開催、現状報告、今期の会計中間報告、第62回年次大会規則・運営要項、ガバナーエレクト、次期第1副地区ガバナー候補者を審議し承認されました。但し、第2副地区ガバナーの立候補はありませんでした。毎年実行しております4バンク支援金を、直接関係団体へ贈呈しました。第4回キャビネット会議は3月25日に石巻で開催し、現状報告、第62回地区年次大会代議員提出議案を審議し承認されました。各4回の会議共、ZC・各委員長より活動報告と委員会に対する



キャビネット会議

る協力要請等のお願いをされました。名譽顧問の皆様には、議案審議に於いて、適切なご助言を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

●執行部会議

今期は、担当業務の執行を明確にし、責任意識を強く持っていたいただくために副幹事の役職名を執行委員に変えました。通常は毎週月曜日18時30分に執行委員と関係者が出席のもと、執行部会議を開催し、担当業務報告と予定行事の確認、細部の打合わせを中心に協議をしております。執行委員は今日まで担当業務をしっかりと把握し、担当委員と一緒に、積極的に活動をしていただきました。更には幹事の補佐役も努め、適切な業務の遂行にも取り組んでいただいております。

●各委員会活動

悠久なライオンズとして活動し終えるためには、委員会活動を通じて、地区・単一クラブを運営する人材を育成することが必要と考え、GMT・100周年記念・LCIF各コーディネーターにガバナー経験者に就任していただきました。そして様々な活動内容に応じた適切なご指導を賜っております。全12委員会には、各クラブ・全ゾーンよりバランス良く正・副委員長を選任していただき、執行部執行委員が各委員会を担当し、委員長を中心に活発に活動しております。

●GLT・GMT・FWT合同委員会

合同委員会には、各コーディネーター3名、執行委員4名、各委員長4名、副委員長総勢22名の構成により様々な活動に取り組んでいただきました。GLTが中心となって取り組んでいた「ライオンズナビ」(インターネットの職業別名簿)は、会員同志の交流を深め、異業種交流会の側面を強化することによって、会員維持・会員増強に繋がっていくことが目的です。既にサイトを開設し閲覧は可能であり、ライオンズメンバー企業の登録を継続して募集しております。登録料は無料ですのでお気軽に登録をお願いします。青年アカデミー委員会が中心となり、ポウリング大会、ニューメンバーフォーラムを開催していただきました。



FWT交流会



L-1 グランプリ

年齢を越えた会員との交流、ライオンズ活動の新たな取り組み姿勢など、未来に向けた活動を一緒になって考える機会は大きな刺激となりました。

今期L2000を重点目標に掲げております。GMTを中心にFWT・GLTが相互理解の元、地区会員数2,000名達成に向け、クラブ訪問等を実施し、会員維持増強委員会・ZC共に、全力投球で増強に努めております。新たな100年を形作るために、質の高い数多くのアクティビティを実践するためにも、ご理解、ご協力をお願いします。かねてから待ち望んでおりました石巻ライオネスクラブが、女性会員総勢17名で石巻アゼリア支部(石巻ライオンズクラブ支部)として誕生しました。今期のスタートに花を添えていただきましたことに感謝申し上げます。

ます。更にクラブ支部結成の動きが数ゾーンであがっております。実現に向けて鋭意努力しているところです。

新たな100年の地区運営の力ぎはFWT(家族・女性会員)であります。これからFWTがクラブ運営、アクティビティに係わっていくことにより、新たなライオンズが形づくられるものと思っております。今期FWTでは、女性会員交流を目的に味噌づくりに挑戦しました。一つの作業を一緒に行うことにより、意思が通じ、交流をはかれることを教えられました。私も参加させていただき、楽しいひと時を過ごさせていただきました。

●アライト・災害・地域復興支援
対策委員会

今期も東日本大震災災害復興支援の継続を掲げました。震災発災から、節目の5年を迎えました。今日まで各地のライオン同志から様々なご支援を賜りました。今期は3301A地区のご支援により、被災地における心のケアとして「癒しのひと時をお届けしたい」という想いで、「フジコ・ヘミングチャリティコンサート」を共同開催することができました。参加者(600名)を一般公募しましたところ、6,000名を超える応募があり、大きな反響と関心の高さが伺えました。参加者はフジコ・ヘミング女史の素晴らしいピアノ演奏を堪能し、感動して家路につ



パートナーシップ協定の締結

されました。3301A地区のご配慮・ご支援に心から感謝申し上げます。

3351B地区からは「ライオンズ子どもの森」の整備促進にと多額の支援金を賜りました。安心して楽しく遊べ、自然体験を通じて学習でき、被災地全域から子どもたちが集える施設として更に充実させる為に、子どもの森整備構想図を作成しました。その構想図に基づき、遊具の増設、散策路、実のなる木の植樹等の整備促進を実施します。

昨年11月15日、いつ発生するか解らない自然災害に備え、いつでも支援活動に入れるよう準備をすべく、炊き出し訓練「ライオンズ祭り」11グループ「プリ」を地区内22クラブが参加し、石巻青果市場を会場に開催しました。会場には、予想以上に大勢の被災者・地域住民が来場し、各クラブ自慢の炊き出し料理に満足して帰られました。企

画・運営を担当した実行委員の皆さん、参加いただきました地区会員・関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

9月に発生しました関東・豪雨災害に対し、LCIFより災害緊急支援金が届き、その支援金を一番被害の大きかった大崎市に、市・社会福祉協議会と協議の上、救命胴衣200着、協議会に高速洗浄機を30台贈呈いたしました。大崎市からはタイムリーな支援物資に大変感謝いただきました。3321E地区より30万円、藤沢岩手LCより10万円の支援金をいただいております。心より厚く御礼申し上げます。

2016年1月15日、3321C地区が日本で初めて日本赤十字社宮城県支部とパートナーシップに関する協定を締結しました。双方の活動・情報を共有しながら、共に相通する目的に向かって活動していくことが主旨であります。これから定期的に情報交換を行い、「世のため人のため」に互いに良きところを協調し、将来に向け、地区の新たな活動の一助にしたいと思っております。

● 百周年記念事業委員会

100周年記念奉仕チャレンジの4大事業に合わせ、100周年記念委員会を新たに構成しました。100周年記念委員会クラブ担当者全体会議、会長交流会、事務局員スクール等を通じて、4大事業のアクティビティの内容、国際協会へのMYLCIを使用した

報告の仕方、レガシープロジェクト、会員維持増強に対するアワード等の説明をし、全クラブが記念奉仕にチャレンジし、全クラブがプロジェクトのアワード受賞となりますよう活動しております。

● LCIF・合同アクティビティ基金管理委員会

世界中の仲間感謝の意を表わす献金LCIF1,000万円と、当地区のライオンズ活動に必要な合同アクティビティ基金献金500万円を、今期の目標金額に設定し、達成に向け活動しております。ガバナー公式訪問、合同例会、CN等クラブイベントの際には、ノボリ、広告ツールを利用し、広く会員に献金をお願いしております。LCIFは目標金額を達成する見込みであり、合同アクティビティ基金



レオクラブセミナー

はもう一歩であります。会員の皆様、善意の献金のご協力を宜しくお願います。

● レオクラブ委員会

新たな時代を担う青少年を育成すべく、レオクラブ結成に向け活動しました。レオクラブセミナーには、多くのクラブより担当委員に参加していただき、レオクラブへの関心の高さが伺われました。更には、中学・高校・大学と学校訪問をし、レオクラブ結成の足掛かりを模索しているところです。仙台地区では結成に向け、準備委員会を立ち上げたゾーンもあります。佐藤レオ委員長、今期中に何としても最低でも1クラブは結成しましょう。

● ライオンズPR委員会

会員の皆様から、ライオンズはPRが下手だと指摘され続けてきました。今期皆様の声を反映させるべく、単独のPR委員会を設置しました。今期の地区イベント、「ライオンズ祭り」1グループ「プリ」、「フジコ・ヘミングチャリティコンサート」のPR広告を担当していただき、予想以上の来場者をお呼びすることができました。更には地区年次大会関係記念誌等の製作に協力をいただいております。

● ライオンみやぎ委員会

地区内の情報を毎月タイムリーに発信していただいております。月2回の



フジコ・ヘミング チャリティコンサート

委員会ではキャビネット役員はじめ委員が出席し、誌面の充実に向けた打合せを精力的に行なっております。更に今期は、地区年次大会誌、節目の5年目を迎えた東日本大震災復興記念誌の作成も担当していただいております。委員長、担当委員の皆様のご活動に心から感謝申し上げます。

● 大会参加委員会

ハワイ・ホノルルで行われた国際大会、タイ・バンコクのOSSEALフォーラム、第62回地区年次大会の参加推進を中心に活動していただきました。すべての大会で参加した会員の皆様には思い出深い大会となりました。今年6月末の国際大会は福岡での開催

になりますので、多くの地区会員の皆様が大いに参加されて、国際大会の一員であることを体現してください。そして大きな感動を得てください。

● 国際関係・YCE委員会

今期は、佐久間委員長を中心に活動が展開されました。冬期来日生受け入れに際して、協力してくれるクラブ、ライオンが無く、委員長自ら受け入れをしていただきましたことに感謝申し上げます。最近YCEに取り組むクラブが極端に少なくなっております。未来を担う青少年の育成に欠かせないYCEです。グローバルな対応ができる青少年を育て、社会貢献に繋がるYCE活動にご協力宜しく願います。



YCE来日生 ウェルカムパーティー

● ライオンズクエスト委員会

新たな100年に繋ぐためには、健全な子どもたちを育成することが最も大切であります。ライオンズクエストこそ健全な青少年を育てる有効なプログラムであると思っております。今期も地区内プログラム普及のために、ワークシヨップを蔵王町、石巻市で開催しました。大崎地区での普及に多大なご尽力をいただきました。前古川中学校校長千葉繁美先生が立ち上げられた「NPO法人Synapse40」と連携を深め、更なるライフスキル教育の実践を県内全域に進めて参ります。

近年、薬物乱用の低年齢化が問題になっております。今年もこの問題解決に取り組むべく「薬物乱用防止教育認定講師講座」を開催いたしました。この講座を受講されることが目的ではなく、子どもたちが健全に成長していきけるように、薬物乱用の恐ろしさを伝えるその防止を説きかけることが必要であります。不幸な青少年を育てないために、しっかりと正しい知識を身に付けさせ、「世のため人のために」活動する子どもたちを育てましょう。

● 結びに

東日本大震災から5年目の春を迎えました。今まで受けたご支援をいつまでも忘れることなく、事実と記憶を正しく伝えていくことが被災地の一人としての責務と強く思っております。今



夏季ワークショップ

年度、地区役員、執行委員、委員会の委員、地区会員の皆様のご指導、ご支援により、様々な活動を実践して参りました。誌面で報告できない活動も数多くありますことをお許し願いたいと思います。年次大会以降も多くの行事・催事が予定されております。残された任期、今期目標達成に向け全力投球で活動して参ります。そして「世のため人のために We Serve」 「悠久の奉仕」新たな100年に繋ぐ」の心を持って、次期岩本政郁第一副地区ガバナーに繋いで参ります。今年度、今日まで賜りましたご支援に、心より深く感謝申し上げます。2015〜2016年度年次報告とします。ありがとうございました。

参加者及び ご来賓への御礼



第62回地区年次大会
委員長 佐々木 章

「食」を活かした元気な石巻」。これは石巻市の都市宣言で御座います。この大会後の晩餐会ではこの都市宣言に相応しい石巻ならではの新鮮な海の幸を初めとする、おいしい食を存分に召し上がっていただき、宣言通り元気になって頂きたいと思っております。東日本大震災から5年、被災地で開かれる初めての地区年次大会であります。天皇、皇后両陛下におかれましては大震災の甚大な被害に心を痛められ、お忙しいご公務の間を縫って、この第4リジョンの地に4度ご来駕賜りました。被災者と同じ目線で会話をされ、お励ましの言葉をおかけになりました。このことは被災者のみならず、被災地全体に勇気と希望を与えるものでした。今この被災地に復興の槌音が高らかに鳴り響いております。それもこれも、この5年間に全国から、そして全世界からお寄せ頂いた温かいご支援のお陰で御座います。また、多くのボランティアの皆さんが汗して紡いでくれた尊い絆の賜物でも御座います。

ライオンズクラブ国際財団・LCIFは、

当332-1C地区・宮城県に5年間で約3億円を交付しました。私たちはほれども食糧品や生活用品、あるいは学校教材等それぞれの地域のニーズに合った様々な物品、器材を支援品として被災者にお届けすることができました。

私は5年前の発災時、東松島市社会福祉協議会の会長職にありました。その時に真っ先に応援に駆けつけてくれたのが、背中にチーム熊本と書いたジャンパーを着たくまモンのような、頼もしい助っ人の皆さんでした。以来、この支援は今日まで連続して続いております。

その熊本が今、皆さんご承知のとおり大変なことになっております。発災から半月相次ぐ余震は1000回を超えました。被災者は不安におののき、その疲労はピークに達しております。

熊本支援の輪は官民を問わず、共同募金会や日本赤十字などの募金活動を含めて、各界、各層に日に日に広がっており、その輪は国内はおろか、海外にも及んでおります。そんな中、世界の奉仕団体を以て任ずるライオンズクラブが、これらに後れを取る様ではなりません。

天は私たちにご恩返しを促す機会を与えてくれました。今こそ、熊本の被災者に、愛の手を差し伸べようではありませんか。(拍手) 今こそ私たちが5年前に経験したように、被災者支援に立ち上っている熊本の、九州のライオンの仲間、連帯のエネルギーを送ろうではありませんか。(拍手)

結びに、ゴールデンウィークの2日目の土曜日、わざわざご参加いただきました皆様改めて感謝を申し上げます、歓迎の挨拶と致します。ありがとうございました。



レオ委員会の活動報告

レオ委員会 委員長 佐藤 靖 記

日頃は、レオ委員会の活動に対しご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、現在レオ委員会では、1R2Zの5クラブ(仙台青葉LC、仙台広瀬LC、仙台瑞鳳LC、仙台杜LC、仙台シティLC)のレオクラブ結成に向けた活動に対し、全面的な協力をさせていただいております。今回はその内容についてご報告をさせていただきます。

以前よりご案内のとおり、1R2Zでは、ZC・L須賀秀勝が中心となり検討委員会が組織され、レオクラブ結成の際の運営や対象となるレオ候補について議論を重ねて参りました。当時の1R2Z検討委員会では、多くの団体に声かけや面談の機会をちょうだいし、レオクラブの説明をさせていただいたり、新たな団体でのレオクラブ結成を模索したり、いろいろなおアプローチでレオクラブ結成を検討いただきました。しかし、実現性に乏しいものが多くなかなか前進しない中、お声かけをさせていただいた東北福祉大学と話す機会を得られました。東北福祉大学の建学の精神である「行学一如」に対し、レオクラブの目的やモットー、そして活動が、学生の成長に良い影響を与えてくれるという観点から、前向きに話をお聞きいただき、レオクラブ結成協力に快諾をちょうだい致しました。現在は、東北福祉大学と1R2Zの上記5クラブにおいて、レオクラブ諮問委員会が組織され、委員長に仙台広瀬LCの山口克

宏が選任、顧問には大学の先生(ライオンズクラブ入会予定者)に就任いただき、さらに5月半ば頃、レオクラブの執行部も決定する予定です。東北福祉大学レオクラブ(仮称)の6月中旬の結成式、8月初旬の認証状伝達式(チャーターナイト)挙行に向け、それらのメンバーが中心となり活動をして参ります。委員会として、東北福祉大学レオクラブ(仮称)が結成され、また結成後もレオメンバーのびと活動ができるようバックアップして参ります。8月初旬のCNが開催されます際には、地区内外より多くのライオンにご参加いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

また、地区年次大会の席上で、あるクラブ会長予定者より自分が会長となった際には、自クラブ単独のレオクラブを結成したいと、大変楽しみなお話もいただきました。今回のレオクラブ結成が契機となり、多くのレオクラブが地区内に結成され、当委員会の目標でもあります332-1C地区レオフォーラムが、近い将来開催できるように参りますことを期待致します。

最後に、レオクラブ結成の大義をご理解いただき、ご協力・ご賛同いただいた多くのライオンに心より感謝申し上げます。今後も皆様の温かいご協力を賜りたく思っておりますので、引き続き委員会活動に対し、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



石巻駅前での募金活動

「熊本地震」支援物資搬送
アクティビティ



4月24日(日)、年次大会全体会議を控えた午前中、石巻駅前と仙台において「熊本地震災支援」街頭募金活動を行いました。36100円の浄財は、4トントラックに積み込んだA R E R Tボックス25、お助けボックス250、2リットルボトル6本入り100ケースの水と共に午後2時過ぎ、熊本に向けて出発。A L E R T委員長し浅野健副委員長し高橋健一、青年アカデミー委員長し新木経嗣が伴走し、車避難の方々を中心に、雨の中を無事届けることができました。



6N40

石巻日和LC 結成40周年記念例会開催



日時：3月26日(土)
会場：石巻グランドホテル

石巻日和ライオンズクラブ結成40周年記念例会を、キャビネット幹事相澤満、旧4R2Zのクラブ3役をお招きし開催いたしました。当クラブは、5年前に35周年を開催予定を計画していましたが、東日本大震災で開催出来ず、今回の記念例会となりました。当クラブの30年間以上の献血活動に対し、先の県知事褒状に続き、日本赤十字社より感謝状を頂きました。



6N50

東松島LC 結成50周年を祝う



東松島LCメンバー

東松島LCは4月10日(日)、市コミュニティセンターに内外の関係者135名を集めて結成50周年記念大会を開催した。大会には石川ガバナー、鈴木前ガバナー、岩本第1副地区ガバナー、竹下第2副地区ガバナー、小池名誉顧問などがお祝いに駆けつけ式典を盛り上げた。ご来賓としては市長(代理)、市議会議長(代理)、航空自衛隊松島基地司令が出席した。また、元基地司令で会員だった、航空自衛隊杉山幕僚長からのビデオメッセージが放映され、注目を集めた。大会には姉妹クラブの山形・東根LC、東日本大震災の支援資金を提供した大阪・藤井寺LC、南大阪・みささぎLCの代表も出席し、大会に華を添えた。大会記念アクティビティは3件、総額370万円であった。新員大会会長は50年の歴史を振り返り、先達の残した功績を称えた。東日本大震災に際しては、内外からの多大なる支援に感謝し、被災した市民に積極的な支援活動を展開したことを強調した。今後は100周年に向けて更なる精進を誓った。石川ガバナーは東松島LCでの2年余の在籍期間の体験を振り返り、感謝の念と今後の更なる活躍に期待を表明した。引き続きプレセティア内康に会場を移し、記念祝宴を張った。乾杯の後、時藤基地司令、鈴木前ガバナー、岩本第1副地区ガバナー、竹下第2副地区ガバナー、小池名誉顧問の順にそれぞれお祝いや励ましの言葉を述べられた。当日、地元ローカル紙「石巻かほく」に全面広告を掲載し、全会員の集合写真と共に、記念事業及び5年間の震災支援活動を報告した。(報告：記念大会実行委員長 L佐々木章)



祝宴フィナーレ 石川ガバナーを中心に「また会う日まで」

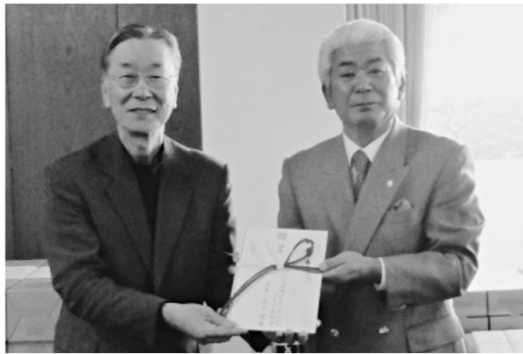
オール宮城LC チャリティ親善ゴルフ大会 ゴルフ同好会 (仙台いのちの電話支援)

2016年4月19日(火)
富谷カントリークラブ

オール宮城LCゴルフ同好会では、毎年恒例となった「仙台いのちの電話支援 チャリティ親善ゴルフ大会」を開催いたしました。

第28回を迎えた今大会にはLC会員、ご家族、ご友人の皆様、総勢197名の参加をいただき、盛大に開催することができました。

プレー終了後の表彰式では、石川達雄ガバナーご臨席のもと、オール宮城LCゴルフ同好会会長し及川憲敏より「仙台いのちの電話」飯岡智理理事長へ今大会の収益金の贈呈式を行いました。また、先日熊本地方を襲った



いのちの電話 収益金の贈呈

⑤ 仙台いのちの電話 飯岡智理理事長
⑥ オール宮城LCゴルフ同好会
会長 及川憲敏(仙台第一LC)

地震災害への義援金を、被災地のお役にたてていただくことを願い、石川ガバナーにお渡ししました。

オール宮城LCゴルフ同好会では、永きに渡り続けているこの活動を大切にして、宮城県のリオンズクラブ発展の為に尽力して参る所存でございます。今回の大会の主旨にご賛同いただき協賛くださいました皆様に、同好会会員一同、深く感謝を申し上げます。

オール宮城LCゴルフ同好会
会長 し及川憲敏
(仙台第一LC)
会員一同



熊本地震災害 義援金の贈呈

⑦ 石川達雄ガバナー
⑧ オール宮城LCゴルフ同好会
会長 及川憲敏(仙台第一LC)



3クラブ 鹿島台LC 小牛田LC 涌谷LC 合同例会

恒例の鹿島台LC、小牛田LC、涌谷LCの3クラブ合同例会会が魚春さわ田にて石川ガバナー、盛合LCIF委員長、木村執行委員の参加を頂き、総勢40名参加で開催されました。

この企画は、桜の時期にライオンが集い、親睦を深めるために行っており、今年ホストクラブは鹿島台LCで、会長し松田の挨拶ではじまりました。

石川ガバナーは、「今期掲げた7つの重点目標は未だ達成できていない。2000に130名不足なので家族会員も含め、6月まで期間は少ないが増加をお願いしたい。また、年次大会の目標850名にあと100名不足なので、呼びかけに努力し、大会前日迄受付する」との考えを示されました。

盛合委員長からは、LCIFは、目標1,000万円に対し1,050万円に達したが、合同アクティビティ基金は、500万円の予定で、150万円が不足している状況を説明され、更なる協力依頼がありました。

5RIZ川名ZCのウイザーで懇願会が開かれました。ZCは、ガバナーがクラブ訪問をしたいと話されていたので、三ヶ所のクラブを訪問するより、今回の合同例会に出席していただいた経緯を話されました。

また、涌谷LCのし渡辺から、震災復興コンサートでシンセサイザーでの演奏が有るので協力の依頼があり、皆さん快くチケットを購入して下さり、話は尽きる事なく、ほろ酔いも進み楽しいひと時を過ごし、年次大会での再会を約束して閉会しました。



フレッシュライオン FRESH LION



石巻河北LC 菊地 裕明

- ▶石巻河北ライオンズクラブ 会長：L. 相澤 力
- ▶入会日：2015年11月1日
- ▶スポンサー名：L. 相澤 力

▶入会動機・抱負：東日本大震災で総てを失い、多くの御支援を頂きながら5年で自立する事が出来ました。これからは世のため人のためと思っておりましたところ、石巻河北LC会長L相澤、石巻河南LCのL和田、L今野渉と二次会で同席。石川ガバナーのスローガンと同じ考えと勧められ、直ぐ入会を決定いたしました。これからは先輩の指導を受けながら奉仕活動に邁進いたします。よろしくお願い致します。

- ▶スポンサーからのアドバイス：震災前は釜谷で隣組、町内のお世話役。PTA会長を歴任され、これからの活動を楽しみに致しております。(L菊地裕明のWe Serveを楽しみに致しております)



㊦：L.相澤 力 ㊦：L.菊地 裕明



塩釜LC 森川 祐子

- ▶塩釜ライオンズクラブ 会長：L. 鈴木 英二
- ▶入会日：2016年2月
- ▶スポンサー名：L. 工藤 雅彦

▶入会動機・抱負：ボランティア活動に以前より興味がありましたが、ライオンズクラブさんは、裕福な方々の集まりと理解していたので無縁の事と思っていました。以前より知り合いのL工藤雅彦のご縁により例会訪問の機会をいただき、その不安は払拭されました。会員皆様がお優しく、今は行事に参加するのがとても楽しみです。お誘いいただきましたL工藤雅彦に大変感謝しています。

- ▶スポンサーからのアドバイス：若々しく快活な森川祐子さんは、積極的にアクティビティに参加して下さり会員一同、大変喜んでおります。これからも奉仕活動に共に汗を流しましょう！



㊦：L.工藤 雅彦 ㊦：L.森川 祐子



塩釜LC 阿部 眞喜

- ▶塩釜ライオンズクラブ 会長：L. 鈴木 英二
- ▶入会日：2016年3月
- ▶スポンサー名：L. 志賀 重信

▶入会動機・抱負：L志賀重信よりご紹介を頂き入会をさせていただきました。市議会議員の職を通じ、ふるさと塩釜の発展のために学びの機会と気付きの機会となればと思い入会をきめました。意欲的に活動し人脈を広げることで、塩釜の発展になればと思っております。

- ▶スポンサーからのアドバイス：30歳という若さ溢れる行動力のある阿部眞喜さんを塩釜LCにお迎えし、今後の御活躍を大いに期待しています。



㊦：L.阿部 眞喜 ㊦：L.志賀 重信

アクティビティレポート



ACTIVITY REPORT

桜の木の手入れ

名取 LC

- 日時 / 2016年3月19日(土)
- 場所 / 十三塚公園・雷神山古墳・樽水ダム
- 参加者 / L 10名



3月19日(土)、桜の木の手入れを行いました。10名のライオンは、名取市立第一中学校に集合して、十三塚公園・雷神山古墳・樽水ダムに植樹した桜の木に肥料を与えました。

春日井LC(334-A地区)からのアクティビティ

南三陸志津川 LC

- 日時 / 2016年4月13日(水)
- 場所 / 志津川中学校

友好クラブの334-A地区・春日井LCのメンバー11名が南三陸町を訪れました。震災後、南三陸志津川LCを通じて、アクティビティとして毎年、志津川中学校新入学生へ通学用カバンをいただいております。



ACTIVITY REPORT



LC

美里町とウイノナ市(アメリカ・ミネソタ州)との交流 小牛田

■日時/2016年4月14日(木)



庁舎前での歓迎

美里町では町長、町職員はじめ町国際交流協会とボランティアグループがお世話をし、到着日の夜には交流会が盛大に行われました。

ベストの贈呈を行い訪問を歓迎しました。

今年4月14日に美里町との姉妹提携都市である米国ミネソタ州のウイノナ市から35名の使節団がやってきました。中高生や引率の大人の方々です。
この交流は、旧小牛田町時代に姉妹提携が結ばれ合併後の美里町になってからも続いており、初めは小牛田町からの年一度の訪問でしたが、中学生も交えるようになり米国から使節団が来町するようになって13回になりました。現在は、4月にウイノナ市から来町、10月に美里町から訪問する計画です。日米校寄贈100周年を記念して、日本から大都市だけでなくウイノナ市へも桜の木が送られ、毎年きれいな花をつけるようになりました。また、米国政府からウイノナ市との交流が高く評価され美里町にハナミズキが送られました。小牛田LCでは、使節団全員に

今年4月14日に美里町との姉妹提携都市である米国ミネソタ州のウイノナ市から35名の使節団がやってきました。中高生や引率の大人の方々です。
この交流は、旧小牛田町時代に姉妹提携が結ばれ合併後の美里町になってからも続いており、初めは小牛田町からの年一度の訪問でしたが、中学生も交えるようになり米国から使節団が来町するようになって13回になりました。現在は、4月にウイノナ市から来町、10月に美里町から訪問する計画です。日米校寄贈100周年を記念して、日本から大都市だけでなくウイノナ市へも桜の木が送られ、毎年きれいな花をつけるようになりました。また、米国政府からウイノナ市との交流が高く評価され美里町にハナミズキが送られました。小牛田LCでは、使節団全員に



小牛田LCからベストの贈呈



使節団からの挨拶

「平成28年熊本地震」への支援活動

南三陸志津川

■日時/2016年4月19日(火)



4月19日、熊本県上益城郡御船町(みふねまち)へ、とりあえずメンバー間で準備できた支援物資を、メンバーのトラックに積み込み出発しました。
《主な支援物資》
紙オムツ(3,200枚)、
カップめん(500食)、子供用衣類(500着)、食料品、簡易トイレ等



2016年4月度

マンスリー集計表

会員数 1,906 名

R	Z	332-C ク ラ ブ 名	アクティビティ		労力奉仕		会 員 異 動				家族会員		例 会 出席率		
			件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性		世帯数	子会員数
1	1	仙 台 台	1	1,000	0	0	12	11	0	0	11	0	2	2	66.6
		仙 台 中 央 グ リ ー ン	1	52,160	1	5	28	30	0	0	30	12	7	10	65.7
		仙 台 五 城	2	38,000	2	19	56	58	0	0	58	18	10	20	44.7
		仙 台 い ず み	3	110,172	0	0	40	43	0	0	43	4	0	0	87.2
		仙 台 東	3	46,250	2	19	26	29	0	0	29	9	8	8	70.5
	2	仙 台 泉 中 央	3	93,400	1	27	15	14	0	1	13	5	3	3	100.0
		仙 台 青 葉	2	41,300	1	6	44	45	0	0	45	14	10	13	63.4
		仙 台 広 瀬	1	100,000	2	9	19	22	0	0	22	1	0	0	65.9
		仙 台 瀨 川	2	100,000	1	4	35	40	0	0	40	11	10	13	70.3
		仙 台 瑞 鳳	5	645,000	2	53	9	9	0	0	9	1	0	0	83.3
		仙 台 杜	0	0	0	0	32	30	1	0	31	13	12	14	67.6
		仙 台 シ テ ィ	3	142,000	1	1	36	37	0	0	37	10	5	6	80.6
		仙 台 ガ イ ア ウ ェ ー プ	0	0	0	0	10	9	0	0	9	3	2	2	0.0
		仙 台 エ コ ー	4	274,520	2	124	94	98	0	0	98	37	28	48	51.0
		仙 台 宮 城 野	0	0	0	0	18	19	0	0	19	0	0	0	65.6
3	仙 台 第 一	0	0	1	2	10	10	0	0	10	6	4	5	100.0	
	仙 台 青 雲	0	0	2	19	20	23	1	1	23	7	2	2	67.3	
	仙 台 コ ー ア	1	20,000	3	18	24	20	1	0	21	9	4	6	72.2	
	リ シ ョ ン 小 計	31	1,663,802	21	306	528	547	3	2	548	160	107	152		
2	1	名 取	1	5,000	1	13	57	60	0	0	60	7	10	11	35.7
		亘 理	0	0	0	0	25	24	0	0	24	8	8	8	65.6
		岩 沼	0	0	0	0	30	29	0	0	29	9	9	9	65.0
		柴 田	4	44,500	0	0	24	21	0	0	21	3	0	0	33.3
		大 河 原	2	46,600	0	0	20	19	0	0	19	1	0	0	52.6
	2	丸 森	0	0	0	0	10	10	0	0	10	0	0	0	75.0
		山 元	0	0	2	21	22	22	0	0	22	7	7	7	70.0
		白 石	0	0	0	0	13	13	0	0	13	0	0	0	0.0
		蔵 王	2	0	2	120	33	29	0	0	29	11	6	8	48.2
		川 崎	0	0	0	0	27	29	0	0	29	12	11	11	100.0
		白 石 益 岡	0	0	0	0	16	16	0	0	16	7	7	8	100.0
		村 田	1	10,000	0	0	13	17	0	0	17	4	4	8	100.0
七 ヶ 宿	1	2,368	0	0	7	6	0	0	6	2	2	2	100.0		
リ シ ョ ン 小 計	11	108,468	5	154	297	295	0	0	295	71	64	72			
3	1	塩 釜	1	10,000	4	106	32	29	0	0	29	8	8	9	80.0
		多 賀 城	2	0	1	4	43	41	0	0	41	10	11	11	70.0
		七 ヶ 浜	0	0	0	0	19	20	0	0	20	7	6	6	78.5
		仙 台 高 砂	3	262,000	2	3	31	32	0	0	32	12	9	11	64.2
		仙 台 い わ き り	1	34,560	1	2	33	33	0	0	33	9	9	9	68.7
	2	利 府	0	0	0	0	21	19	0	0	19	8	3	5	100.0
		仙 台 ニ ュ ー ポ ー ト	2	308,200	0	0	15	16	0	0	16	4	4	4	83.3
		大 和 エ コ ー	3	67,466	0	0	27	27	0	0	27	3	4	4	52.1
		塩 釜 中 央	0	0	1	6	12	15	0	0	15	6	4	6	88.8
		富 谷	0	0	0	0	30	35	0	0	35	12	8	12	50.0
リ シ ョ ン 小 計	12	682,226	9	121	263	267	0	0	267	79	66	77			
4	1	石 巻	1	150,000	0	0	33	52	0	0	52	19	5	4	70.9
		東 松 島	2	2,200,000	1	50	41	42	2	1	43	14	14	17	63.4
		石 巻 中 央	1	30,000	1	48	20	27	2	0	29	9	6	13	100.0
		女 川	0	0	0	0	11	12	0	0	12	1	0	0	0.0
		石 巻 東	0	0	0	0	18	18	0	0	18	7	7	7	100.0
		石 巻 日 和	1	1,900	1	13	13	14	0	0	14	4	2	2	100.0
		石 巻 桃 生	2	102,000	1	6	28	30	0	0	30	13	11	13	100.0
		石 巻 河 南	1	2,100,000	1	264	34	39	0	0	39	17	16	18	100.0
		石 巻 河 北	0	0	0	0	8	9	0	0	9	3	3	3	62.5
		石 巻 め く み 野	0	0	0	0	37	43	1	2	42	18	13	19	100.0
	2	南 三 陸 志 津 川	2	195,817	0	0	46	47	5	0	52	15	13	15	100.0
		気 仙 沼	2	182,000	0	0	79	82	0	0	82	6	3	3	33.5
		佐 沼	0	0	0	0	38	40	1	0	41	11	10	12	53.4
		中 田	0	0	0	0	20	19	0	0	19	7	7	7	39.4
		リ シ ョ ン 小 計	12	4,961,717	5	381	426	474	11	3	482	144	110	133	
5	1	古 川	0	0	0	0	56	58	0	0	58	15	15	15	63.9
		鹿 島 台	1	15,000	1	10	9	9	3	0	12	3	3	3	100.0
		小 牛 田	1	50,000	0	0	5	5	0	0	5	0	0	0	80.0
		涌 谷	3	41,000	3	90	49	56	0	0	56	21	22	22	77.2
		古 川 古 城	0	0	0	0	11	11	0	0	11	3	3	3	100.0
	2	栗 原 若 柳	0	0	1	10.5	43	42	0	0	42	14	11	15	53.7
		栗 原 駒	0	0	0	0	20	20	0	0	20	10	5	5	83.3
		古 川 中 央	0	0	0	0	16	13	0	0	13	3	0	0	100.0
		志 波 姫	1	0	0	0	28	29	0	0	29	14	11	11	100.0
		高 清 水	0	0	0	0	17	17	0	0	17	7	5	5	0.0
		築 館 美	0	0	1	21	22	23	0	0	23	9	6	6	88.2
		加 美 越	0	0	0	0	19	17	1	0	18	4	0	0	64.1
石 巻	1	30,000	1	5	11	10	0	0	10	0	0	0	95.0		
リ シ ョ ン 小 計	7	136,000	7	136.5	306	310	4	0	314	103	81	85			
合 計		73	7,552,213	47	1098.5	1,820	1,893	18	5	1,906	557	428	519		



「ライオンズ子供の森」計画図

「ライオンズ子供の森」の構想について

かねてより、335-B地区よりの支援を受けて整備してきました「ライオンズ子供の森」の今年分の整備計画の概要は以下のようになっております。

1. 遊具付近にウッドデッキを作り、そこにイスとテーブルを配置する。
 2. 現施設の北側に虫のいる水辺、サワガニが生息する沢を整備する。
 3. 北東部に散策路を整備する。
 4. ログハウス付近に食べられる実のなる木を植樹する。
 5. ログ風のトイレの新設。
- 以上の整備で、約700万程が335-B地区よりの支援金で賄われます。

